

5 令和3年度第8回茨城県高等学校5地区合同水泳競技大会

変更

- 1 主 催 茨城県高等学校体育連盟
 2 主 管 茨城県高等学校体育連盟水泳専門部・(一社)茨城県水泳連盟
 3 後 援 ひたちなか市・ひたちなか市教育委員会
 4 場 所 山新スイミングアリーナ(サブプール・長水路)
 〒312-0001 ひたちなか市佐和2197-28 TEL 029-202-0808
 5 期 日 令和3年12月18日(土)
 6 競技方法 個人別競技 男女別・種目別競技全種目タイム決勝レースとする。
 7 競技種目
 自由形 50m・100m・200m 個人メドレー 200m
 平泳ぎ 50m・100m フリーリレー 4×50m
 背泳ぎ 50m・100m メドレーリレー 4×50m
 バタフライ 50m・100m 混合地区対抗フリーリレー 8×50m
- 8 参加資格
 本年度(公財)日本水泳連盟に団体、個人ともに登録を完了している者であって、茨城県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、平成14年(2002年)4月2日以降に生まれた者とする。
 出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(高校3年生の出場可)
 第1学年を除き、在学1年未満の者は、参加を認めない。なお、第1学年でも学年の途中で編入した者は認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。
- 9 新型コロナウイルスに関する対策
 (1) この大会は、無観客で行う。(詳細は、「(3)会場利用上の注意①」を参照)
 (2) 大会2週間前より検温を行い、その経過を観察すること。(検温チェック表はHPの「注意事項」にあり。)検温チェック表は、提出を求められた際に直ちに対応できるよう、大会期間中は各自携帯しておくこと。
 (3) 大会当日の受付にて、健康チェックシートの提出を義務付ける。(HPの「注意事項」にあり。)提出がない限り、大会に参加することはできない。
 (4) 本大会は、「感染拡大予防ガイドライン」を基に運営を行う。関係者は、事前に内容をよく確認すること。(HPの「注意事項」にあり。)
 (5) 茨城県内の感染状況に変化が見られ、警戒レベルが引き上げられる等の措置が出された場合は、急遽大会の開催を中止することもある。
- 10 引率・監督
 (1) 引率責任者は、当該校の教員(但し、事務職員・技術職員を除く)とし、参加選手の行動に対して責任を負うものとする。
 また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は県高体連会長に事前に届け出ること。
 (2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害保険・賠償責任保険(スポーツ安全保険)に必ず加入することを条件とする。
- 11 競技順序
 開場時間 9時00分 役員打合せ 9時30分
 主任会議 9時15分 競技開始前連絡 10時10分~(5分間)
 競技開始時間 10時20分
- | No | 性別 | 距離 | 種目 | 予/決 | No | 性別 | 距離 | 種目 | 予/決 |
|----|----|-------|--------|-------|----|----|---------|------------|-------|
| 1 | 女子 | 4×50m | フリーリレー | タイム決勝 | 13 | 女子 | 50m | 自由形 | タイム決勝 |
| 2 | 男子 | 4×50m | フリーリレー | タイム決勝 | 14 | 男子 | 50m | 自由形 | タイム決勝 |
| 3 | 女子 | 200m | 個人メドレー | タイム決勝 | 15 | 女子 | 100m | 背泳ぎ | タイム決勝 |
| 4 | 男子 | 200m | 個人メドレー | タイム決勝 | 16 | 男子 | 100m | 背泳ぎ | タイム決勝 |
| 5 | 女子 | 200m | 自由形 | タイム決勝 | 17 | 女子 | 100m | 平泳ぎ | タイム決勝 |
| 6 | 男子 | 200m | 自由形 | タイム決勝 | 18 | 男子 | 100m | 平泳ぎ | タイム決勝 |
| 7 | 女子 | 50m | 背泳ぎ | タイム決勝 | 19 | 女子 | 100m | バタフライ | タイム決勝 |
| 8 | 男子 | 50m | 背泳ぎ | タイム決勝 | 20 | 男子 | 100m | バタフライ | タイム決勝 |
| 9 | 女子 | 50m | 平泳ぎ | タイム決勝 | 21 | 女子 | 100m | 自由形 | タイム決勝 |
| 10 | 男子 | 50m | 平泳ぎ | タイム決勝 | 22 | 男子 | 100m | 自由形 | タイム決勝 |
| 11 | 女子 | 50m | バタフライ | タイム決勝 | 23 | 女子 | 4×50m | メドレーリレー | タイム決勝 |
| 12 | 男子 | 50m | バタフライ | タイム決勝 | 24 | 男子 | 4×50m | メドレーリレー | タイム決勝 |
| | | | | | 25 | | 混合8×50m | 地区対抗フリーリレー | タイム決勝 |
- 後片付け
- 12 申込方法 Web-SWMSYSで申し込み登録をする。
 【提出物】 ●令和3年度茨城県高体連水泳専門部競技会申込書
 ●競技会申し込み(エントリータイム)データ一覧表
 ●競技会申し込み(リレー)データ一覧表 …リレー種目に出場しない学校は不要
- 13 参加制限 1校1種目3名以内、1人2種目以内とする。
 ただし、リレー種目は、1校1種目1チームとする。
- 14 大会コード ありません
- 15 申込締切 令和3年12月 8日(水) 必着のこと。
- 16 申込先 各地区委員長
- 17 プロ編成 令和3年12月 9日(木) 茨城県立勝田工業高等学校
- 18 表彰 各地区高体連会長より、団体男女別、個人種目・リレー種目共に上位3位までの入賞者に賞状を贈る。
- 19 その他
 (1) 参加校の選手は、必ず当該校の教員によって引率され、参加選手の行動に対して責任を負うものとする。引率のいない学校の選手は出場を認めない。
 (2) 当日の開門時間を厳守して、早朝からの場所取りは認めない。常に高校生らしい態度で臨むようにする。

- (3) プールサイドは履き物禁止、素足で入場する。施設（ロッカー室・更衣室・トイレ等）を利用するときは、整理整頓に努め、使用した物の後片付けをして、正しいマナーを身につけること。（ゴミは、各学校でビニール袋を用意して持ち帰ること。）
- (4) 貴重品の管理は、各学校で責任を持って行うこと。
- (5) 会場準備は**7時30分**から水戸地区・県北地区が担当。後片付けは競技終了後に参加校全体で行う。係分担については、後片付け係分担を参照。
- (6) W-u-p時間について

8 : 15 ~	8 : 55 (40分)	県北地区・水戸地区
9 : 00 ~	9 : 40 (40分)	県東地区・県南地区・県西地区
9 : 40 ~	10 : 00 (20分)	全地区可能とする

 尚、公式スタート練習時間については、後日発表する。
- (6) 大会運営費として、大会当日の朝受付時に費用を徴収することはありません。（各地区委員長が地区の費用から支出する。）

競技会当日の注意事項

(1) 競技役員について

- ①競技役員は、引率職員とする。（各学校から、少なくとも1名以上。）原則として、1年間同じポジションを行う。

(2) 競技進行上の注意について

- ①**競技は、2021年度（公財）日本水泳連盟 競泳競技規則による。**
- ②競技におけるスタートは、1回とする。フォルススタートに注意する。
- ③プールの水深は1.4m（取手GSプール、笠松サブプール）、2.0m（笠松メインプール）、水温は25度～28度とする。
- ④リレー種目における引継ぎ時間の判定は、機械優先で行うので十分注意をすること。-0.03秒までは許容し、-0.04秒以上は失格となる。
- ⑤ゴールしたら、できるだけ早く退水すること。（15秒以内に上がる。）特にリレー種目の場合は、引継ぎの判定、ならびに全自動装置の作動を妨げないように注意すること。
- ⑥競技中は、次の競技者はスタート以前に入水しないこと。身体を濡らすため水を浴びる場合は、スタート台付近に設置の容器の水を用いて行う。（これに違反すると、失格として競技から除外される。）
- ⑦背泳ぎのスタートの場合は、足から入水し、アップ等のスイムは行っ
てはならない。
- ⑧選手は、招集所で必ず点呼を受けること。招集を受けない者は、棄権として扱う。
- ⑨招集時刻は、20分前までに集合すること。招集に遅れないようにすること。
- ⑩競技の進行は、進行表記載の±20分以内とする。
- ⑪**リレーオーダー用紙は、所定の時間までに「本部」へ必ず提出する。提出締切時刻は、プログラムで確認すること。また、提出後の変更はできない。（傷病による急な変更を除く。）**
- ⑫**競技者は、傷病または不測の事態等の正当な理由なく競技出場権を放棄してはならない。棄権する場合は、棄権届出用紙に必要事項を記入し、招集所20分前までに提出すること。**
- ⑬リレー種目の前後に10分程度の休憩を取ることとする。
- ⑭テープ類・アクセサリを着用して競技に出場することは禁止とする。ただし、怪我等によるテーピングの使用は、審判長の承諾により許可する。
- ⑮プログラムに脱落やミスプリントがある場合は、プログラム訂正用紙に必要事項を記入し、直ちに招集所に届けること。
- ⑯一時的に競技能力の上昇を図る目的で、薬品または嗜好品等を用いないこと。

- ⑰競技における選手の入退場は係員の指示に従うこと。
- ⑱記録速報は「掲示板」に掲示する。
- ⑲ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。

(3) 会場利用上の注意

山新スイミングアリーナ会場利用上の注意

- ①会場準備は、水戸地区・県北地区の高校で行い、開場時間は7時30分とする。他の地区（県東・県南・県西地区）の高校の開場時間は9時00分とする。時間厳守の上、早朝からの場所取りは認めない。
選手（水泳部に所属するマネージャーも含む）は、2階アプローチデッキから入場する。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、選手（水泳部に所属するマネージャーも含む）のみの入場とし、保護者並びに卒業生等の応援者・大会に出場しない者の入場は、一切できないものとする。
常に高校生らしい態度で臨むようにする。また、スタンドの場所取りは、指定されたエリアで行うこととする。
- ②プールサイドは履き物禁止、素足で入場する。
- ③1階エントランスでの、素足・水着のみの移動・食事・ミーティング・ストレッチは禁止とする。ミーティングは行わない。
- ④指定された場所以外での場所取りは禁止とする。敷物・シート・折りたたみ椅子等を用いて場所取りを行うことも禁止する。
- ⑤施設「観客席・更衣室・ロッカー・トイレ（トイレの排煙装置には触れない）・選手控え室等）」利用するときは、整理整頓に努め、使用した物の後片付けをして、正しいマナーを身につけること。
（ゴミは、各学校でビニールを用意して必ず持ち帰ること。）
2002年茨城総体開催記念事業「高体連クリーンプロジェクト」の一環として継承する。
- ⑥更衣室内のロッカーは使用しない。貴重品・荷物等は各自管理する。
- ⑦駐車場は、第6駐車場（プール西側砂利敷き）を使用する。（引率顧問・保護者による送迎・マイクロバスの待機等）
- ⑧貴重品の管理は、各学校で責任を持って行うこと。
盗難等の事故に関しては、一切の責任を負わない。
- ⑨エレベーター・選手階段の使用は禁止する。
- ⑩会場内でのビデオ・カメラで撮影する場合は、必ず「許可」を受けること。撮影終了後は、速やかに返却すること。
赤外線フィルター（赤、オレンジ等）やナイトショット機能等を用いての撮影は禁止する。
「撮影許可証」を発行するので、撮影する際は必ず首から「撮影許可証」をかけること。
大会終了後、「撮影許可証」は速やかに受付へ返却すること。
写真屋等の業者が卒業アルバム等で撮影する場合は、高体連の撮影許可を得てから笠松運動公園事務所で撮影行為の許可申請（700円）を受けること。
- ⑪朝の受付時に、引率顧問（1部）と各学校（1部）にプログラムを配布する。顧問は、生徒全員分の「健康チェックシート」と顧問分の「健康チェックシート」を表紙をつけて必ず提出する。（表紙は、HPよりダウンロードできる。）
尚、提出されていない者の入館はできないものとする。
- ⑫高校生として品位を保ち、節度ある応援を心がけること。

- ⑬応援は、競技運営に支障のないように注意すること。
(審判長の笛が鳴ってから、出発の合図が終わるまでは禁止する。)
- ⑭プールサイドまで出たの応援・コーチは絶対しないこと。
- ⑮スタンドの出入口扉は、**施設内の換気の関係上、開けた状態を保つ。**
- ⑯会場の後片付けは競技終了後に参加校全体で行う。
係分担は以下のとおりとする。

山新スイミングアリーナにおける後片付け係分担

- | | |
|-------------|---------------------------------------|
| (水戸地区、県東地区) | サブプールのレーンロープ・タッチ板・
スタート台・プールサイド水まき |
| (県南地区、県北地区) | 2階エントランスのゴミ拾い・観客席の消毒 |
| (県西地区) | 更衣室とトイレ及びその周辺の清掃 |

- *指示等はサンアメニティの立ち会いの下、後片付け・清掃をお願いします。
*最終確認は、各地区委員長の指示の下、引率顧問の先生方をお願いします。